

歴史に触れて欲しいという親心だろうか。公開中の(1)映画「日本のいちばん長い日」を見に行くと、10歳前後とおぼしき男子を連れたお母さんがいた。少年には重いテーマだが、先の戦争に関心を持ち、学ぶきっかけになればいいと思った▼降伏か、(2)イチオクギョクサイも覚悟の徹底抗戦か、70年前の夏に繰り広げられた政治劇である。(3)「聖断」を下した昭和天皇をはじめ、(4)鈴木貫太郎首相、①阿南惟幾(あなみこれちか)陸軍大臣らを②ジク(軸)に、極限的な攻防が続く。彼らの人間的な、また家庭的な側面も③彩(いろど)り豊かに描き、分厚い仕上がりになった▼原作の同名フィクションを書いた④半藤一利(はんどうかずとし)さんが映画のパンフに言葉を寄せている。戦争を始めることとはある意味で簡単であるが、(5)終えることは本当に難しい、と。まさに戦争の恐るべき本質を教えられる作品だ▼原田真人監督の言葉もずしりと響く。「国を残すためにAA軍Vを滅ぼした」という姿勢を今後も⑤ケイショウ(継承)してもらいたい」。⑥サイゲツ(歳月)が過ぎ、(6)敗戦の記憶が遠のいていくことへの危機感に⑦キョウメイ(共鳴)する▼きのう、天皇陛下は全国戦没者追悼式で「さきの大戦に対する深い反省」を述べた。追悼式の「おことば」では初めてという。「平和の存続を切望する国民の意識」にも新たに触れ、(7)それに支えられてわが国は今日の平和と⑧ハンエイ(繁栄)を築いてきたとした▼今年の年頭、満州事変以後の歴史を学ぶ大切さに⑨ゲンキュウ(言及)したことと⑩併(あわ)せ、強い思いが伝わる。平和を切望する意識が、映画館で見かけた少年らの世代にも引き継がれてほしい。

〔2015年8月16日「天声人語」〕

問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを答えなさい。

問二 傍線部(1)について次の各問いに答えよう。※2は答例。

1 具体的にはいつの日を指すか(1945年8月15日)

2 映画のテーマを15字程度で答えよう(日本の降伏は正しかったのか。)

問三 傍線部(2)を漢字に直し、その意味を答えよう。

・漢字(一億玉砕) ・意味(全国民が死滅するまで徹底的に戦い抜くこと。)

問四 傍線部(3)に「」がついているのはなぜか、考えてみよう。

〔答例〕(天皇の裁断が聖断だが、その背景は複雑であったことを示すため。)

問五 映画で傍線部(4)「鈴木貫太郎」を演じた俳優の選択肢を○で囲もう。

ア 役所広司 イ 本木雅弘 ウ 堤真一 ㊦ 山崎努

問六 半藤一利さんの義祖父にあたる作家の選択肢を○で囲もう。

㊧ 夏目漱石 イ 森鷗外 ウ 島崎藤村 エ 泉鏡花

問七 傍線部(5)ゆえに起こった悲劇を具体的にあげてみよう。

〔答例〕(8月6日広島、9日長崎原爆投下が現実化し多数の死者を生んだこと。)

問八 AAにあってはまる漢字一字を書き入れよう。

問九 傍線部(6)は、どのような事態への危機感か、考えてみよう。

〔答例〕(戦争が美化され、国の武力化が進み戦争の当事国になる事態。)

問一〇 傍線部(7)の指示内容を答えよう↓(平和の存続を切望する国民の意識)